

アマンドラ！希望の歌（2002）

AMANDLA! A REVOLUTION IN FOUR PART HARMONY

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 音楽

製作国 南アフリカ／アメリカ

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2004/08/07

公開情報 クロックワークス

【キャッチコピー】

音楽がひとつの国を変えた。

【解説】

南アフリカの悪しき人種隔離政策“アパルトヘイト”に対し、“歌”だけを武器に抵抗を続け、ついには勝利を手にした黒人たちの闘いの軌跡を辿る音楽ドキュメンタリー。これがデビューとなるリー・ハーシュ監督が、激しい弾圧に屈せず数々の歌を生み出してきた黒人音楽家や活動家たちの姿を通して“歌”が持つ偉大な力を記録にとどめてゆく。2002年サンダンス映画祭観客賞、表現の自由賞受賞。

南アフリカ。1940年代によそ者である少数の白人たちによって始められた人種隔離政策“アパルトヘイト”は、やがて元々その土地に住んでいた黒人たちを迫害し、彼らから全ての権利を奪っていった。逆らう者は容赦なく殺されていくが、銃も選挙権もない黒人たちは、それでも屈することなく抵抗を続ける。彼らが闘う術として選んだのは“歌”だった。“Power to the people”を意味する“アマンドラ！”を合い言葉に、心の痛みを歌で癒し、歌うことで勇気を奮い立たせた。そしていつしか、彼らの歌は権力者たちを震え上がらせるようになっていった。

【クレジット】

監督 リー・ハーシュ Lee Hirsch